

四谷地区協議会 全体会会議録(概要)

第6期・第7期 平成29年度全体会

開催日 平成29年4月20日(木) 19:00～20:35

出席者 第6期出席委員25名・議決権委任状提出委員8名 計33名
委員総数42名(過半数の出席) ※遅刻2名含まず
第7期出席委員28名・議決権委任状提出委員5名 計33名
委員総数37名(過半数の出席) ※遅刻2名含まず
四谷特別出張所長・副所長・主査・コミュニティ推進員
信濃町シニア活動館職員(オブザーバー)

※全体会資料をご参照ください。

議事進行
決定内容

- 1 開会
- 2 出張所職員、事務局担当職員の紹介
担当 第一分科会 五十嵐副所長
第二分科会 蓮見所長
第三分科会 萩原主査
お宝さがし・観光まちづくり実行委員会 萩原主査
※生田推進員は、コミュニティ推進員としてすべての活動の事務局を担当する。
- 3 第6期地区協議会松川会長あいさつ

【議事】

- (1) 第6期地区協議会平成28年度実績報告(活動報告) →拍手により承認
- (2) 平成28年度まちづくり活動支援補助金決算・監査報告 →拍手により承認

●質疑応答

(質問) なぜ執行残額が発生したのか。

(回答) (実例を3例挙げて説明)

- ・花いっぱい運動ではプランターを購入し、経年劣化による損傷があった場合に新しいものと交換している。平成28年度は予想よりも劣化が進まなかったため、新規購入が不要となった。
- ・観光まちづくり実行委員会ではスタッフ用ビブスを作成したが、委員の知人のついで当初の予算よりも安く作成することが出来た。
- ・お宝さがし実行委員会では、お宝の応募が30名と予想したが実際の応募は16名であったため、参加記念品の購入数が予算より少なくなった。

※ 引き続き第7期地区協議会へ移行

- (3) 会長、会計、会計監事の選出

●立候補なし。

●推薦

会長：松川委員(発言者：高山委員)

→承認(賛成24名、反対1名)

会計監事：高山委員、森委員(発言者：岩崎委員)

→承認(賛成26名)

会計：会長に一任(発言者：吉川委員) →反対意見あり

大塚委員、木村委員を推薦(発言者：松川委員)

→承認(賛成27名)

各分科会に分散・リーダー選出等

(4)新会長あいさつ

(5)分科会リーダー発表・自己紹介

第一分科会：高野委員

第二分科会：大友委員

第三分科会：田中委員

広報：野澤委員

※内容は割愛します

(6)平成29年度活動計画・予算案→承認（賛成28名、反対1名）

●質疑応答

(質問) 第一分科会の予算以外は交付済みとなっているがなぜか。

(回答) 第二分科会では体操教室の事業が4月から始まっている。第三分科会では内藤とうがらしの頒布を5月に行うため、既に苗を発注済みである。また、広報では各活動の取材を事業開始から行えるように申請済みである。いずれも分科会で討議の上、役員会の承認を得て申請している。

(質問) 平成28年度の執行残額があるので、まずはこちらを消費してはどうか。

(回答) 区の予算は年度会計の為、繰り越しは出来ない。執行残額は返還する。平成29年度は前年度の執行状況を考慮して予算を作成している。

4 閉会

(閉会の言葉)

新たに第7期四谷地区協議会がスタートした。地域の方々により多く参加していただけるような事業に発展できるよう、頑張っていきたい。